

## 【節分クイズ】

### 問1.

そもそも「節分」とは何のことでしょう？

#### 2. 季節を分ける日

節分とは季節を分けるという意味で「立春、立夏、立秋、立冬」の前日ことをいいます。この中でも立春は、冬から春に変わる1年の始まりとされ重要な日でした。そのため現在では立春の前日を節分というようになりました。

### 問2.

なぜ節分に豆をまくのでしょうか？

#### 3. 邪気を追い払う

季節の変わり目の節分の夜は、鬼が出やすいと考えられていました。豆まきは、鬼・邪気を追い払う行事です。

### 問3.

#### 1. 中国

古代中国では大晦日、邪気や疫病などを打ち払うため、鬼の面をかぶった人を桃の木で作った弓矢で打って追い払う「追儺（ついな）」という行事が行われていました。その行事が日本に伝わってきました。

### 問4.

日本での「豆まき」は、いつから行われていたでしょう？

#### 1. 平安時代

中国から伝わった「追儺（ついな）」という行事が、平安時代に宮中で大晦日に行われていた鬼払いの儀式の元となっています。

## 問5.

豆まきに使う豆は、何豆でしょう？

### 2.大豆

五穀のひとつである豆には穀霊が宿るとされ、米に次いで神事に大豆がよく使われていたこと、粒が大きいいため邪気払いに適していることで、大豆が使用されています。

## 問6.

ある名字の人は豆をまかなくてもよいとされています。

ある名字とは？

### 2.渡辺さん

渡辺綱(わたなべ の つな)頼光四天王の筆頭として知られる渡辺氏の祖。酒吞童子退治や、京都の一条戻橋で鬼(茨木童子)の腕を切り落としたなど化け物退治の話で有名な渡辺綱の子孫と鬼が思い恐れて来ないので豆まきが不要とされています。

## 問7.

豆まきの豆は、あることをした大豆を使います。

何をした大豆でしょう？

### 3.炒った大豆

豆を炒る(魔目を射る) = 邪気を祓う ということ、豆まきをした後の豆を拾い忘れ、その豆から芽が出てしまっは縁起が悪いと言われているため、炒った大豆を使います。炒った大豆を柀に入れ、神棚にお供えしたものを福豆といい、福豆で豆まきをします。

## 問 8.

豆まきはいつ行うでしょう？

### 3.夜

鬼がやってくるのは、鬼門という方角からやってくると言われており、鬼門は方角で言うと「北東」のことを意味します。

また「北東」を時刻にすると深夜2~4時（丑の刻）になるので、この時間にやってくる鬼を追い払う為に、夜にやるといわれています。

## 問 9.

「鬼は外」と言って豆をまき、すぐにすることがあります。それは何でしょう？

### 2.窓を閉める

鬼が戻ってこないようにすぐに窓を閉めます。

## 問 10.

鬼はある動物と動物が組み合わせたものです。ある動物とは？

### 1.牛と虎

鬼がやってくる鬼門は、方角でいうと「北東」にあたり方角を十二支に当てはめると、丑と寅になります。

なので、鬼の角は丑=牛、鬼のパンツは寅=虎ということになります

## 問 11.

江戸時代後期までは、節分にはある食べ物を食べていました。それは12月31日に食べるものなのですが、それはなんでしょう？

### 3.年越しそば

昔の人にとっては、節分が年越しだったので、節分に食べるそばを年越しそばと呼んでいたのだそうです。